



み ず ほ

第 42 号

平成25年12月1日

発 行
岐阜県瑞穂市議会
編 集
瑞穂市議会広報編集委員会

市議会だより



▲瑞穂町議会へ表敬訪問した様子

平成25年第3回瑞穂市議会定例会(9月) 第2回瑞穂市議会臨時会(10/8)

- | | | | |
|-----------------|-----------|----------------------|-----------|
| ●瑞穂市火葬場条例改正案を否決 | … 2 p | ●議員研修報告 | …………… 6 p |
| ●第3回定例会(9月) | …………… 3 p | ●一般質問～市政を問う～ | …………… 7 p |
| ●各委員会審査～本会議 | …………… 3 p | 会派代表質問(6会派)・個人質問(7人) | |
| ●第2回臨時会(10月) | …………… 5 p | ●議案の審議結果 | …………… 14p |

平成25年第3回 瑞穂市議会定例会

9月3日から18日
間の会期で開会した。

本定例会では、

市長から提出され
た議案19件を審議し、

その内の議案1件
が否決となり、そ

他の議案はすべ
て原案のとおり可決・
認定して20日に閉
会した。

また、平成25年
第2回臨時会は10
月8日に、1日間
の会期で開会し、
市長から提出され
た議案1件を審議し、
原案のとおり可決
した。

瑞穂市火葬場条例の改正

全会一致

否決

平成25年第3回定例会に「議案第48号 瑞穂市火葬場条例の一部を改正する条例について」が上程された。9月9日の総括質疑の後、11日の文教厚生委員会において審査した。

この議案は、現行の瑞穂市火葬場条例において、「市民の定義」及び「使用的許可」に関する表記を、より分かりやすくするために市条例の改正を行う内容である。

総括質疑（9/9）

Q 市民と市民以外を明確にするための改正と思われるが、提案理由の中に「市長がやむを得ない場合」とあり、市民にとっては理解しにくい内容になつてゐるのでは。

A 基本は変わつていいが、表現の仕方によつて、理解できない又は疑問を呈するようであれば、審議の上修正し、明確なものにしなければならないと考えている。

この議案が付託された文教厚生委員会では、9月11日に委員会を開催し慎重な審査をした。審査では、改正内容に伴い、市民・市民以外の者の区別、本人・喪主の区別、市内・市外の区別

制度があり、住民票を市外の施設に移していく市民と同様の扱いとなる。条例に記載されている市民・市民以外の者の区分が分からず、施設に入所した場合はどうなるのか。

A 市民が他市町の特別養護老人福祉施設や養護老人福祉施設などへ入所や措置をしている者には、住所地特例の制度があり、住民票を市外の施設に移していく市民と同様の扱いとなる。

Q 現行条例は、使用の許可について規定をついていたが、改正条例案も市民・市民以外の者の区別が非常に分かりづらくなつて、改正の許可を改正すべきではないか。

A 市民・市民以外の者、本人・喪主、市内・市外の区別がはつきりと分かれにくいため、市民以外の者も利用できると錯覚されるのではないか。

A 条文全体を読むと区別できるが、項目の一部を見た場合は、市外の者も利用できると誤解される可能性がある。

Q 現在のデイサービスセンターの利用状況と市内各事業所のデイサービス事業及び訪問介護の利用状況はどうか。

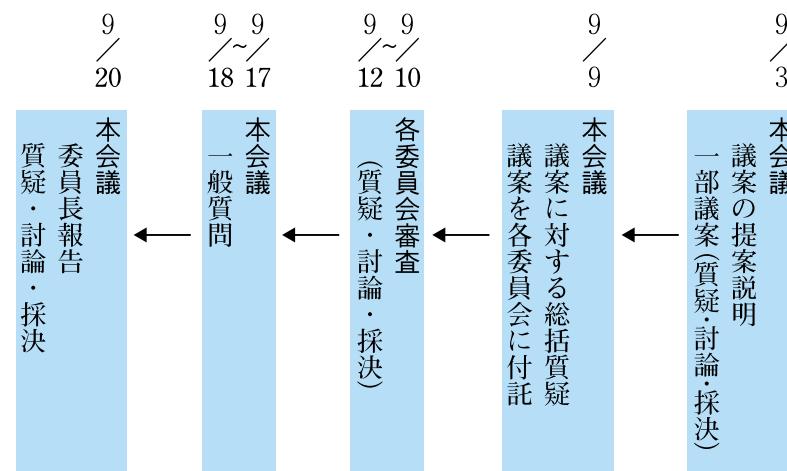
A 社会福祉協議会に委託している居宅介護支援事業は、月平均で31人、訪問介護は月平均で21人の利用がある。市内各事業所の利用状況は、今手元に資料がないため分からず。

Q 現在の利用状況を踏まえ、介護住宅サービスを撤退させる理由は。

A パブリックコメントによる反対意見は無かつたが、平成12年以降民間事業所が立ち上がり、事業体系、整備ともに充実していく中で、介護サービス事業は民間にお願いし、市は法改正による新たな事業へ取り組んでいくべきと考えている。

産業建設委員会に付託された議案は次の7議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。

平成25年第3回定例会（9月）



各委員会審査

産業建設委員会に付託された議案は次の7議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。

議案名	結果	議案名
産業建設委員会に付託された議案は次の7議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決	文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。
産業建設委員会に付託された議案は次の7議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	否決	文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。

総括質疑

Q 「主な質疑と答弁」

Q 現在のデイサービスセンターの利用状況と市内各事業所のデイサービス事業及び訪問介護の利用状況はどうか。

Q 現在の利用状況を踏まえ、介護住宅サービスを撤退させる理由は。

Q 年度末の給水人口は44,630人で普及率85.9%との事だが、世帯ベースではどうか。

Q 年度末の給水人口は44,630人で普及率85.9%との事だが、世帯ベースではどうか。

Q 年度末の給水人口は44,630人で普及率85.9%との事だが、世帯ベースではどうか。

Q 年度末の給水人口は44,630人で普及率85.9%との事だが、世帯ベースではどうか。

Q 年度末の給水人口は44,630人で普及率85.9%との事だが、世帯ベースではどうか。

Q 年度末の給水人口は44,630人で普及率85.9%との事だが、世帯ベースではどうか。

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

委員会審査（9/11）

Q 現行条例は、使用の許可について規定をついていたが、改正条例案も市民・市民以外の者の区別が非常に分かりづらくなつて、改正の許可を改正すべきではないか。

Q 市民・市民以外の者、本人・喪主、市内・市外の区別がはつきりと分かれにくいため、市民以外の者も利用できると錯覚されるのではないか。

Q 条文全体を読むと区別できるが、項目の一部を見た場合は、市外の者も利用できると誤解される可能性がある。

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決

議案名	結果
文教厚生委員会に付託された議案は次の9議案で、その結果と主な審査内容は次のとおりでした。	可決



個人質問

自主財源確保による活力注入を検討た增收への計画は

企画部長 新型官民連携による活力注入を検討

Q 企業・店舗、学校・学園の誘致に関する考えは。

A 都市整備部長 企業は、瑞穂市企業立地促進条例を利活用した2社と、木質バイオマス発電事業実施を計画している1社があり、固定資産税の増収や雇用機会の拡大が期待できる。商業

施設として2店舗の誘致が完了した。また、名古屋紡績跡地への大型S.C.進出の計画がある。

A 教育長 当市への高校観光組織を利用して広域的なPR活動を行うとともに、私立の学園等の進出に関する動きは聞いていない。

Q 大規模災害時相互応援協定の内容、小中学校や市民の交流、職員間の交流について今後の計画は、

A 総務部長 応援協定には、食料、飲料水、生活必需品等の提供、医療、防疫等に必要な資機材等の提供、派遣、児童・生徒の受け入れ、一時収容施設の提供等の内容が組み込まれている。

A 企画部長 学校や市民の交流ができる機会について検討を進めたい。

Q 今夏、午前授業を実施した結果、エアコンの必要性を感じられたか。

A 教育長 初期費用、維持管理費等、財政負担は増加すると思うが、午前授業を進めながら検討したい。

A 総務部長 冠水により、

県道北方多度線J.R.下、横屋J.R.下他7カ所を通行止

▲9/4豪雨時の駅南の状況



個人質問

集中豪雨に対する新たな考えは確に把握することが重要

総務部長

災害情報と現場の状況を正しく把握することが重要です。予定である。水害時には、重要なことは、市からの情報と避難方法等の全国的な見直しに伴い、当市もハザードマップ、マニュアル等を見直したい。また、ゲリラ豪雨時にはマニュアルに基づき、その時に応じた避難勧告、避難指示等を出す状況にならぬ命が助かることが最優先と考える。

Q 避難勧告等の判断・伝達マニュアル等についてどのように対処していくのか。

A 総務部長 災害時の避難方法等の全国的な見直しに伴い、当市もハザードマップ、マニュアル等を見直したい。また、ゲリラ豪雨時にはマニュアルに基づき、その時に応じた避難勧告、避難指示等を出す状況にならぬ命が助かることが最優先と考える。

Q 災害時に備え、血液型カード（名刺大）を全市民へ配付してはどうか。

A 総務部長 災害時には、すばやく対応できる非常に有効なものであり、大切な命を守ることのできるカードと考えている。今後、福祉部の現在行っている「命のバトン」との調整も含め、

Q 地方交付税交付金の算定基準が見直される今、自家財源の確保は大きな課題である。市所有の遊休地及び公共施設を活用し、発電施設事業者に賃貸すること

Q 太陽光発電施設を活用して、市の自主財源の確保を

A 総務部長 現在ある瑞穂市の遊休地、82筆4万1千m²余りの土地を有効に活用するとともに、施設の屋上を利用した太陽光発電の研究を重ねながら財源の確保の一環として進めたい。

Q 監査結果による各々の指摘事項に対する協議の状況と改善策は。

A 教育次長 管理棟の管理運営は体育協会と委託契約を結ぶ方向で進めている。

A 市長 既にいくつかの市町が学校へのエアコンを導入する意向を示している。

A 市長 入については、今年度の午前中授業を評価する上で検討するなどステップとして考えていました。しかし、近

Q 設備の投資は財政とリンクするため初期投資、ランニングコスト等「費用対効果」を考えるが、教育の評価はどうか。

A 教育長 暑さ対策として夏季休業日前後の午前中授業の実施についての評価については、7月の終業式に小学生6年生と中学3年生を対象に行なった簡単なアンケート結果では、「学校や家庭で楽しく過ごせたか。」

「来年も続けたいか。」の問いに、共に8割を超える児童・生徒が楽しく過ごせた、有意義だった。来年も続けて欲しいと答えている。

現在、保護者や地域関係者

にアンケート調査を行い各学校で集計している。結果がそろい次第総括する。

Q 国保の県単位による広域化はいつか。

A 市民部長 政府は関連法を27年度の通年で実現する目標ですが、国保の県単位による広域化はいつか。

A 市民部長 保険税の改定については、国民健康保険運営協議会で諮りたい。

Q 次年度に向け保険税率の見直はあるのか。

A 市民部長 保険税の改定については、国民健康保険運営協議会で諮りたい。

Q 決算と予算の整合及び事業の執行状況について

A 企画部長 決算、予算書は当初予算で比較されてしまうが、決算の執行内容を基に予算計上し、新年度予算の審議を専門に行なう審議会、また、

Q 決算、予算書は当初予算で比較されてしまうが、決算の執行内容を基に予算計上し、新年度予算の審議

を行なうなど評価することが重要である。予算・決算委員会は議会改革の一つであるが、議会、行政の相互による事業仕分けの確立をする特別委員会の設置について行政はどの様に考えるか。

A 企画部長 予算、決算の審査は、総務委員会で総括して審査し、他の委員会では協議会で所管部分について協議している。予算、決算の委員会の設置は、議会の活性化になり、より専門的になると考える。

個人質問



松野藤四郎議員

国民健康保険の今後の動向は財政状況が厳しくならないよう慎重に対応する

市民部長 平成25年3月末の国保加入世帯は7,051世帯で前年より173世帯増加した。国の22年度の調査では市町村国保の世帯主の職業別構成割合は農林水産業2・8%、自営業者12・4%、被用者32・1%、年金受給者等37・7%、その他・不明15・0%である。

Q 毎年保険給付費や介護保険金の支払で2億円近く増加しているが、被保険者の実態に応じた保険料の賦課徴収の取り組みについて。

A 市民部長 每年、申告勧奨文書を送付し未申告の対策は十分だったのか。

A 教育長 14時に保護者宛にお迎え依頼のメールを送った。安全を確認した上

解消に努め、機会あるごとに納税相談を実施している。

Q 保険料は世帯当たり平均178,000円を納付しているが、この金額は所得に換算するといいくらか。

A 市民部長 平均所得は2百万円以下と考へる。

Q 地方単独事業による医療給付費は法定外繰入金で充当しているが、市民の3分の2以上の方は他保険に加入している。今以上に継続して検討したい。

A 市民部長 近隣では、専門官や嘱託職員を配置している市町もある。体制についてはプロジェクトチームで検討している。

Q 滞納緩越分3億円、不納欠損額5千万円など時効で徴収権の消滅が発生するため専門職の雇用は。

A 市民部長 200万円以下と考へる。

Q 每年保険給付費や介護保険金の支払で2億円近く増加しているが、被保険者の実態に応じた保険料の賦課徴収の取り組みについて。

A 市民部長 每年、申告勧奨文書を送付し未申告の対策は十分だったのか。

A 教育長 14時に保護者宛にお迎え依頼のメールを送った。安全を確認した上

個人質問



河村孝弘議員

学校へのエアコンの整備について

市長 年次計画を立て順次整備したい

にアンケート調査を行い各学校で集計している。結果がそろい次第総括する。

Q 小中学校の夏季休業日前後に午前中授業の実施をされに午前中授業の実施をされたが、保護者、児童・生徒の評価はどうか。

A 教育長 暑さ対策として夏季休業日前後の午前中授業の実施についての評価については、7月の終業式に小学生6年生と中学3年生を対象に行なった簡単なアンケート結果では、「学校や家庭で楽しく過ごせたか。」

「来年も続けたいか。」の問い合わせに、共に8割を超える児童・生徒が楽しく過ごせた、有意義だった。来年も続けて欲しいと答えている。

現在、保護者や地域関係者

にアンケート調査を行い各学校で集計している。結果がそろい次第総括する。

Q 市長 年次計画を立て順次整備したい

にアンケート調査を行い各学校で集計している。結果がそろい次第総括する。

A 企画部長 予算、決算の審査は、総務委員会で総括して審査し、他の委員会では協議会で所管部分について協議している。予算、決算の委員会の設置は、議会の活性化になり、より専門的になると考える。

A 企画部長 予算、決算の審査は、総務委員会で総括して審査し、他の委員会では協議会で所管部分について協議している。予算、決算の委員会の設置は、議会の活性化になり、より専門的になると考える。

個人質問



若園五朗議員

将来を見据えた組織再編が必要ではないか

Q 少子高齢化や権限移譲による事務量の増加等、当市も先の状況を見据え、現在の福祉生活課の体制を再構築のその後の対応は。

Q 国の再要請に係る給与削減措置のその後の対応は。

Q 国の再要請後、削減する自治体がある中、当市の対応は。

Q 少子高齢化や権限移譲による事務量の増加等、当市も先の状況を見据え、現在の福祉生活課の体制を再構築のその後の対応は。

Q 国の再要請後、削減する自治体がある中、当市の対応は。

◎職員人件費に関する調べ	
区分	H24
歳出決算額(千円)	15,651,316
人件費(千円)	2,708,264
職員人件費(千円)	1,798,689
職員数(人)	408
給料月額(千円)	112,770
1人当たり給料月額(円)	276,400
ラスパイレス指数	102.4(94.6)

※「市町村台帳」より抜粋(H24未公表)

◎職員数に関する調べ

区分	H24
全職員数(人)	409
一般事務職(人)	203
技能労務職(人)	24
保育士・教諭(人)	113
消防職(人)	69

※「瑞穂市定員管理計画」及び「瑞穂市第2次行政改革大綱実績報告」より抜粋

副市長

Q 人口増加に伴い、基盤整備等を含めた主要事業を実施するための財源計画は。

Q 緊急経済対策事業(地域の元気臨時交付金対応)について、9億7千2百万円の予算が計上され、説明では交付金は約3分の1であり約3億円が見込まれるとの説明であつたがどうか。

A 企画部長 この事業は付額は、28万1千円である。

緊急経済対策事業について

Q 緊急経済対策事業(地域の元気臨時交付金対応)について、9億7千2百万円の予算が計上され、説明では交付金は約3分の1であり約3億円が見込まれるとの説明であつたがどうか。

A 企画部長 この事業は付額は、28万1千円である。

Q 食物アレルギーへの対応について、「現在の給食センターでは対応しきれない状況であるが、除去食や代替食を提供することについて、今後研究をしたい」と6月議会にて、教育長が答弁している。その後の進捗状況はどうか。

A 教育長 学校給食におけるアレルギー対応食提供の実現は大変重要であり、アレルギーに悩むお子様を持つ多くの保護者の願いでもある。「心豊に光り輝くみずほの子ども」の育成に誕生から巣立ちまでの子育て支援を重要施策に掲げる。アレルギー対応食提供の実現は大変重要であり、アレルギーに悩むお子様を持つ多くの保護者の願いでもある。「心豊に光り輝くみずほの子ども」の育成に、

Q 食物アレルギーへの対応について、「現在の給食センターでは対応しきれない状況であるが、除去食や代替食を提供することについて、今後研究をしたい」と6月議会にて、教育長が答弁している。その後の進捗状況はどうか。

A 教育長 学校給食におけるアレルギー対応食提供の実現は大変重要であり、アレルギーに悩むお子様を持つ多くの保護者の願いでもある。「心豊に光り輝くみずほの子ども」の育成に、

個人質問

A 庄田昭人議員



▲学校給食センター

給食の食物アレルギー対策について

新年度、アレルギー対応食の提供を、県や市財政当局に働きかける

新年度、アレルギー対応食の

議案の審議結果

(平成25年度第3回瑞穂市議会定例会 9/3~9/20)
(平成25年度第2回瑞穂市議会臨時会 10/8)

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、棄…棄権、除…除斥
新…新生クラブ、公…公明党、清…清流クラブ、民…民主党瑞穂会、改…改革、み…みづほ会
議長は採決に加わりませんので、「-」で表示しております。(議長 星川睦枝)

議案名等	議員名(会派別) (◎は会派代表者)	議決結果	新						公		清		民		改		議決月日				
			星川睦枝	◎小川勝範	藤橋礼治	廣瀬時男	若園五朗	広瀬武雄	棚橋敏明	森治久	庄田昭人	◎若井千尋	◎清水治	河村孝弘	古川貴敏	◎広瀬捨男	松野藤四郎	◎西岡一成	くまがい三郎	◎堀武	
議案第46号	人権擁護委員の候補者の推薦について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/3		
議案第47号	瑞穂市介護保険居宅サービス事業等に関する実施条例を廃止する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	9/20	
議案第48号	瑞穂市火葬場条例の一部を改正する条例について	否	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	9/20	
議案第49号	瑞穂市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第50号	平成24年度瑞穂市一般会計歳入歳出決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	9/20
議案第51号	平成24年度瑞穂市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第52号	平成24年度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第53号	平成24年度瑞穂市学校給食事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第54号	平成24年度瑞穂市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第55号	平成24年度瑞穂市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第56号	平成24年度瑞穂市水道事業会計決算の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第57号	平成25年度度瑞穂市一般会計補正予算(第2号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	9/20
議案第58号	平成25年度度瑞穂市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第59号	平成25年度度瑞穂市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第60号	平成25年度度瑞穂市学校給食事業特別会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第61号	平成25年度度瑞穂市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第62号	平成25年度度瑞穂市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第63号	平成25年度度瑞穂市水道事業会計補正予算(第1号)	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第64号	市道路線の認定について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/20	
議案第65号	土地の取得について	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	10/8